

## 主張

16～17年度

第3回保団連

代議員会が、

平成29年6月

25日東京麹町

都市センターホテルで開

催された。冒頭住江会長

は「国政が国民を離れて

いる今、保団連がい

かなる運動をすべき

かの議論をよろしく

お願いする」との挨拶

があった。続いて

会務報告、決算・監

査報告、診療報酬・

介護報酬改定要求、保団

連次期役員の5議題が

提案され説明された。主

な発言は、まず医療運動

全般では署名運動であつ

た。対話の必要性が強調

され工夫が報告された。

三重協会村嶋代議員か

ら子ども医療費窓口負

担無料化の取り組みの発

言があり、岐阜・静岡協

会からも発言があった。

執行部の大藪理事が「東

海ブロックでの取り組み

は心強い」と答弁があつ

た。「いしゃ先生」の上映

善では歯科の時間がかか

る診療に見合う引き上げ

を求める訴えが出された。

三重協会上林代議員か

ら国際比較に基づいて歯

科技術料の引き上げが求

められ取り組みは当然と

された。私立歯科大学の

ぶものであった。午後の

発言と討論では日本の医

師の不足と偏在の問題が

話題にのぼった。住民税

通知書へのマイナンバー

記載の問題と取り組みが

報告され対策の提案も出

され注目された。原発再

最後に憲法9条改悪と

共謀罪の問題が取り上げ

られた。憲法9条に自衛

隊を明記して海外への武

力行使を正当化する、共

謀罪で国家権力が市民

を監視する安倍政権を代

えるしかないとの激しい

フロア討論が相次い

だ。討論のまとめで

住江会長は「本日の

討論のこの政権は許

しておけないとの結

論は大成功であった

と確信する」と述べ

た。採決に移り、1～5

議案はすべて満場一致で

採択された。最後に決議

文が採択された。この方

針で保団連および各協会

の今後の運動は取り組ま

れることになる。

# 16～17年度第3回保団連 代議員会を終えて

とセットの取り組みにつ  
いて各協会での成果が報  
告された。三重協会村嶋  
代議員は国民の利益にな  
らないドラッグストアポ  
イント制の全面禁止を要  
求し、拍手と検討する返  
答を得た。診療報酬改

過酷な現状が述べられ、  
学業の苦手な学生が入学  
するのは親子ともども地  
獄の門を開けることにな  
るとの発言は拍手が沸い  
た。平均点数を下げる集  
团的個別指導は廃止す  
べきとの訴えも共感を呼

稼働を許さない、被災者  
支援の取り組みにも発言  
が相次いで出され、日本  
への北朝鮮からのミサイ  
ル攻撃の危険性にも言及  
された。組織拡大の取り  
組みの重要性が強調され  
当然のことと思われた。

た。採決に移り、1～5  
議案はすべて満場一致で  
採択された。最後に決議  
文が採択された。この方  
針で保団連および各協会  
の今後の運動は取り組ま  
れることになる。